

来年4月から

箕面市民“胃がん検診” の制度が変わります

閩地域保健室 ☎727・9507 FAX727・3539

箕面市では、全ての「がん検診」(胃・肺・大腸・子宮頸・乳・前立腺)を無料で実施しています。そのうち、胃がん検診は、これまで40歳以上を対象にしていたが、40代以下の罹患率・死亡率が低下しているため、**令和7年4月から対象年齢及び検診内容を下記のように変更します。**

検診内容は、従来の胃部X線(バリウム)検査に加え、**胃内視鏡(胃カメラ)検査も選べるようになります。**



	令和7年3月31日まで	令和7年4月1日から
対象	40歳以上	50歳以上で年度内(毎年4月1日～翌年3月31日)に偶数年齢を迎えるかた
内容	胃部X線(バリウム)検査	「胃部X線(バリウム)検査」または「胃内視鏡(胃カメラ)検査*」のいずれかを選択 ★胃内視鏡検査は、のど・鼻腔への局所麻酔は行いますが、痛み止めや鎮静薬などの薬剤は使用しません(眠った状態での検査はできません)。 なお、同検査で異常が認められた場合は、病変の一部を採取し詳しく検査する場合があります。その際は保険診療で行うため、自己負担金の請求が発生します。
受診機会	年度内1回	年度内1回
費用	無料	無料

注意! 令和7年4月からは、**①40代のかた** **②50歳以上で年度内に奇数年齢を迎えるかた** は、箕面市民“胃がん検診”の対象外となります。**①②の対象者で、胃部X線(バリウム)検査を希望するかたは、今年度中(令和7年3月末まで)に指定医療機関で受診してください。**



箕面市民“胃がん検診”について、詳しくは市ホームページ(QRコード)をご覧ください。

10月7日(月)から

聖苑の 省エネ改修工事を 実施します

閩市民サービス政策室 ☎724・6717 FAX723・5538

エネルギー削減効果20%以上!

省エネ改修工事のポイント

空調設備を刷新

式場の空調を空冷式の省エネ設備に改修し、控室などのエアコンも全て省エネタイプの製品に更新します。

照明のLED化

施設内の全ての照明をLED化します。

日射調整フィルムの施行

施設内の窓に遮熱・断熱効果がある日射調整フィルムを施行し、空調負荷を低減します。



上記による光熱水費削減見込額は…
年間1,000万円以上!

聖苑は、お通夜から告別式、火葬まで、一連の儀式を執り行える市立総合葬斎場ですが、築23年を経過し、各設備の老朽化が進んでいます。そこで、特に緊急性が高い空調設備を改修(省エネ設備を導入)し、併せて照明のLED化、日射調整フィルムの施行を行うことで、大規模な省エネ化を実現します。この工事によるエネルギー削減効果は20%を超え、年間1,000万円以上の光熱水費が削減できると見込んでいます。

なお、聖苑の式場・火葬場は、工事期間中(10月7日(月)～12月中旬)もご利用いただけます。



10月7日(月)～12月中旬の工事期間中は、騒音や振動が発生します。特に10月末～11月中旬の日中は、配管などの切り替え工事を行うため、大きな騒音が発生します。

利用者のかた及び近隣のみなさまには、大変ご迷惑をおかけしますが、安全には十分配慮しますので、ご理解とご協力をお願いします。